

# Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2006年6月5日～) 発表日: 2006年6月5日 (月)  
 ~ “前” 議長議会証言を含め、Fed高官の発言に変化が出るかに注目~

第一生命経済研究所 経済調査部  
 担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
6月5日(月)	日本	法人企業統計(1~3月期)・売上高				+5.5%	前年比
		・経常利益	★★			+11.1%	前年比
		・設備投資	★★★	+7.0%	+6.5~+8.0%	+8.8%	前年比
	欧州	—					
	米国	ISM非製造業景況指数(5月)	★★	60.1	58.0~62.5	63.0	
6月6日(火)	日本	10年物物価連動債入札					
		欧州	—				
		米国	カンザスシティ連銀総裁講演 バイズFRB理事講演	★ ★			
6月7日(水)	日本	景気動向指数(4月)・先行DI		50.0	50.0~60.0	54.5	
		一致DI		66.7	66.7~77.8	10.0	
	欧州	欧小売売上高(4月)		+0.9%	+0.4~+1.3%	▲0.8%	前月比
		独製造業受注(4月)	★			未発表	前月比
	米国	消費者信用残高(4月)		+35	+20~+60	+25	億ドル・前月差
		グリーンズパンFRB前議長議会証言 アトランタ連銀総裁講演	★★★ ★★				
6月8日(木)	日本	マネーサプライ(5月)・M2+CD	★★	+1.8%	+1.6~+2.0%	+1.7%	前年比
		景気ウォッチャー(5月)・現状判断DI		55.0	52.0~56.0	54.6	
		5年債入札	★★				
	欧州	英鉱工業生産(4月)		+0.3%	▲0.3~+0.6%	+0.7%	前月比
		ECB理事会	★★★	+25bp	+25bp	±0bp	現行: 2.50%
		BOE金融政策委員会	★	±0bp	±0bp	±0bp	現行: 4.50%
	米国	10年債入札	★★★				
6月9日(金)	日本	機械受注(4月): 除船電・民需	★★★	+3.1%	▲0.4~+7.5%	▲5.2%	前月比
		欧州	独鉱工業生産(4月)	★	+2.0%	▲0.5~+2.0%	▲2.4%
	米国	独貿易収支(4月)		+127	+100~+140	+143	億ユーロ
		貿易収支(4月)	★★	▲650	▲690~▲635	▲620	億ドル
		輸入物価(5月)	★	+0.7%	0.0~+1.5%	+2.1%	前月比
			バーナンキFRB議長講演	★★★			
他	サミット財務相会合(露・10日まで) サッカーW杯ドイツ大会開幕	★★★ ★★★★					
6月10日(土)		—					
6月11日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく  
 注目度は筆者

## 【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、金利は各国まちまち。利上げが見込まれる日欧では長短金利とも上昇した。一方、米国では週末に発表された雇用統計が市場予想を大幅に下回ったことを受けて、6月末に行われるFOMCで利上げが見送られるとの見方が一気に高まり、長短金利とも急低下した。

今週は、日本では週初の法企と週末の機械受注が注目される。日本の外部環境に変調の兆しが増えてきているなかではあるものの、企業部門が好調さを保つようであれば、利上げのタイミングやテンポなどに影響は与えないとの見方が拡がろう。一方、米国では経済指標で注目されるものは少ないが、バーナンキ議長をはじめとしたFed高官の講演などイベントは多い。なかでも注目されるのが、グリーンズパン前FRB議長による議会証言。ISMや雇用統計が弱めとなったことを受けて、Fed高官の発言トーンに変化が見ら

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

れるかが焦点。ECBは+25bpの利上げが確実な情勢で、特にサプライズはなしか。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は主要国を中心に軟調な展開が目立った。日本では、外国人投資家の売り越し基調が続くなか、個人投資家も店頭市場などを中心に売却を急ぐ姿勢が目立った。米国では連休明け後に大幅安となったが、その後は過度なインフレ懸念が後退するとともに回復基調を辿り、最終的にはS P 500など前週末水準を上回って越週した。

今週は、日本では引き続き需給動向が注目される。前週末後場に株価は大きく切り返したことで、個人投資家の売買姿勢に変化が出るかどうかの一つの注目点。もう一つは外国人投資家の売り越し基調に変化が出るかどうか。6月に入ったことで、ヘッジファンドなどの決算前の売りは終わったと見られる。昨年は6月第2週から買い越し基調に転じている。ただし、グローバルな環境を見ると、直ちに買い越し幅が膨らむとは見込み難い。一部ファンドの問題などもあって、軟調な域を出られないと予想。米国ではF e d高官の発言機会多く、引き続き金融政策見通しなど、金利の動向が変動主因となろう。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、円のほかユーロを含めた欧州通貨に対してドルは下落した一方、アジア通貨に対しては強含んだ。米金融政策に対する見方が交錯するなか、利上げ渦中にあるユーロや、早期利上げが確実視される日本円に対しては、ドルは下落に転じた。

今週は、主要経済指標の発表がないため、F e d高官の発言から米追加利上げの有無を量る形。発言内容によっては、ドル/円相場やユーロ/ドル相場中心に値動きが荒くなる可能性がある。また週末には米貿易収支が発表されるが、対アジアでの赤字幅の動向次第では、アジア通貨が大幅に上昇するリスクが出てくるなど、神経質な展開が続こう。ただし、F e dの金融政策に対し“次の変更は利下げ”との見方が強まっているわけでもなく、これまでのレンジを逸脱するような動きは想定し難い。

【商品市場】：図表は7ページ

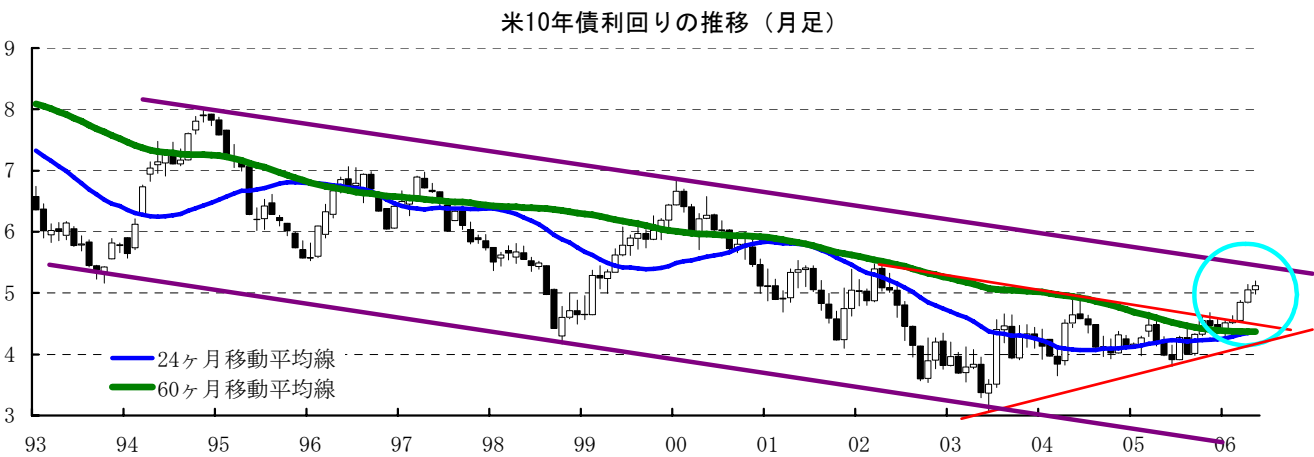
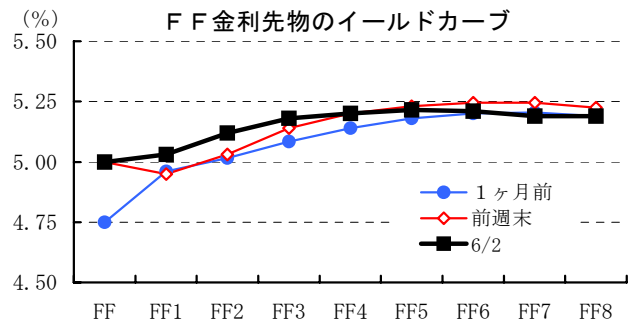
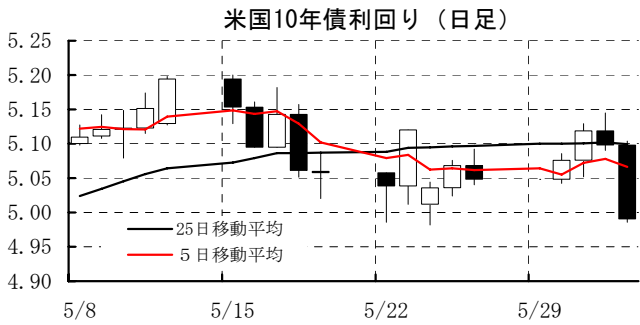
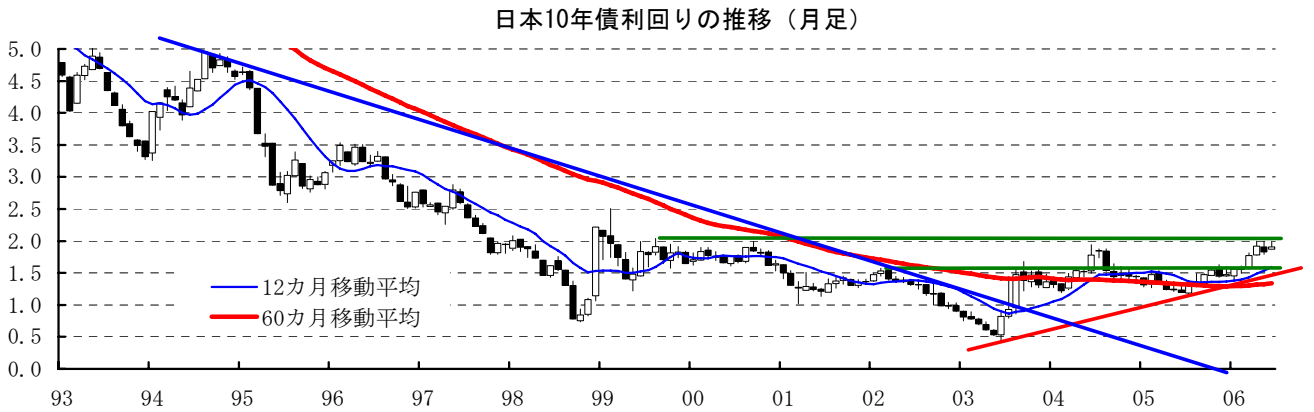
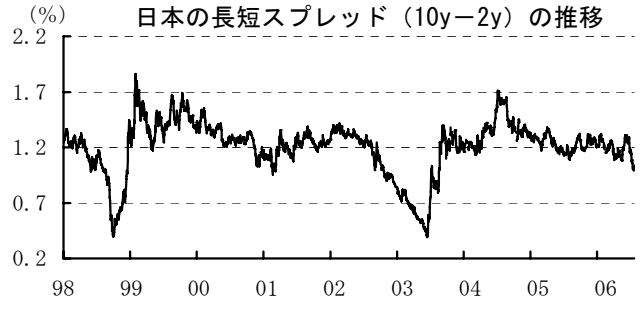
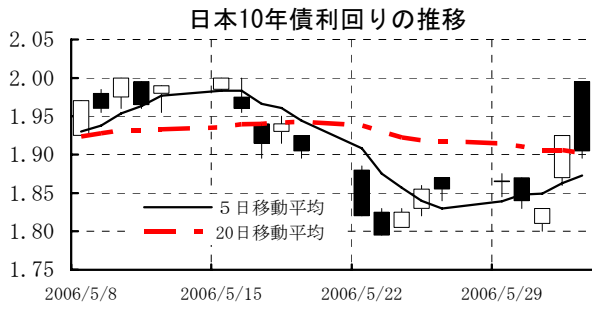
先週は、原油が強含んだ一方、非鉄金属などは総じて下落した。原油は、ナイジェリアの石油掘削施設へのテロリストによる攻撃などから週末に急伸した。非鉄金属下落の背景は、I S Mや雇用統計などの米経済指標が予想よりも悪い内容になったことなどによる世界的な需給緩和観測の台頭。

今週は、ファンダメンタルズ面で特に大きな材料はないが、F e d高官の発言などから景気の行方などを探る展開となろう。景気減速期待が強まるようだと、非鉄金属の調整は続く可能性もある。一方、原油については、イランの核開発問題を巡って、米ロなど六カ国協議が合意に至るなどしたことから、今後はイラン側の出方が注目される。ただし、事態が緊張緩和の方向へ向かうとは想定し難く、むしろイラン側の頑なな態度に失望させられ、市況が押し上げられるリスクに要注意。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.870	+78	+21	+2	+6	+1	+18	<b>+22</b>	▲1	+17	▲4	<b>+9</b>
	米国	4.908	+138	+0	▲3	▲1	+12	+16	+14	+4	+18	▲4	▲2
	イギリス	4.690	+50	+4	+0	▲12	+13	+2	+13	+16	+8	▲7	▲8
	ドイツ	3.338	+124	▲6	+7	+10	+9	+7	+27	+9	▲2	<b>▲11</b>	▲4
	スイス	1.989	+108	+11	+6	▲11	+4	+15	+12	+8	+13	▲7	▲1
	スウェーデン	3.043	+95	+2	<b>+13</b>	+13	<b>+30</b>	▲13	+21	+7	+4	▲7	▲5
	ポーランド	4.440	▲52	+2	▲1	▲18	▲35	<b>▲21</b>	<b>+15</b>	+15	+3	<b>+8</b>	▲8
	カナダ	4.094	+129	▲7	▲0	+8	+0	+10	+4	+14	+5	+1	+1
	メキシコ	7.609	<b>▲189</b>	<b>+31</b>	+8	<b>▲42</b>	<b>▲28</b>	▲19	+22	▲19	+33	+4	+0
	ニュージーランド*	6.320	+36	+13	+6	N.A.	N.A.	+12	+10	+20	+7	+1	▲6
	オーストラリア	5.683	+56	+4	+1	▲5	+4	▲1	+7	+29	<b>+5</b>	▲7	+0
	韓国	4.710	+105	<b>▲30</b>	<b>▲4</b>	▲2	▲11	▲7	+5	▲6	▲18	▲5	+5
	シンガポール	2.880	+87	▲20	+2	<b>+2</b>	+7	+9	+37	<b>▲16</b>	▲22	▲3	<b>▲13</b>
	タイ	4.901	<b>+187</b>	+15	▲1	▲6	▲4	▲6	+21	+9	+16	▲1	▲8
インド	6.713	+71	+28	N.A.	+7	+64	<b>+5</b>	▲14	<b>▲32</b>	<b>+31</b>	N.A.	N.A.	
10年	日本	1.905	+69	▲1	+5	+2	+9	+2	+19	+15	▲9	▲9	▲5
	米国	4.990	+109	▲12	<b>▲6</b>	▲9	+12	+4	+30	+20	+7	▲14	▲1
	イギリス	4.585	+35	▲6	+4	▲13	+5	+4	+21	+24	▲4	<b>▲14</b>	▲6
	ドイツ	3.929	+71	▲6	+4	▲15	+16	+2	+28	+18	+3	▲9	▲11
	スイス	2.658	+72	▲6	+0	▲19	+20	<b>+6</b>	+25	+22	▲3	▲11	▲9
	スウェーデン	3.864	+68	▲5	+11	▲8	+18	▲8	+28	+21	+2	▲12	▲12
	ポーランド	5.291	+29	+10	▲1	▲23	▲5	<b>▲43</b>	<b>+37</b>	+18	+16	<b>+21</b>	▲12
	カナダ	4.310	+49	<b>▲17</b>	+1	▲8	+19	▲4	+14	+21	▲2	▲12	▲3
	メキシコ	9.081	<b>▲67</b>	<b>+62</b>	<b>+28</b>	▲36	▲6	▲37	+65	<b>+5</b>	+51	+10	<b>+13</b>
	ニュージーランド*	5.775	+16	▲0	+0	▲12	+10	▲7	▲6	<b>+3</b>	+4	▲5	▲1
	オーストラリア	5.741	+64	▲0	+1	▲18	+15	▲6	+13	+29	<b>+3</b>	▲9	▲0
	韓国	5.170	+93	▲10	▲2	<b>▲12</b>	▲18	<b>▲21</b>	+21	▲20	<b>▲11</b>	▲0	+2
	シンガポール	3.450	+93	▲9	▲3	▲1	+14	+15	<b>+9</b>	▲8	▲8	+3	▲1
	タイ	5.379	<b>+133</b>	▲16	+1	<b>▲60</b>	<b>+7</b>	▲21	+5	+23	▲15	+3	<b>▲13</b>
インド	7.673	+75	+19	+6	+3	<b>+17</b>	+8	+19	▲15	+27	+6	+1	
長短スプレッド	日本	+103.5	▲10	▲22	+3	▲4	+8	▲15	▲3	+17	▲26	▲4	▲14
	米国	+8.2	▲30	▲12	▲3	▲9	+1	▲12	+16	+16	▲11	▲9	+1
	イギリス	▲10.5	▲16	▲9	+4	▲1	▲8	+2	+8	+8	▲12	▲7	+2
	ドイツ	+59.1	▲52	+1	▲3	▲25	+6	▲4	+1	+9	+6	+2	▲7
	スイス	+66.9	▲36	▲17	▲6	▲8	+16	▲9	+14	+14	▲16	▲4	▲8
	スウェーデン	+82.1	▲27	▲7	▲2	▲22	▲12	+5	+7	+14	▲2	▲5	▲7
	ポーランド	+85.1	+81	+8	▲0	▲6	+30	▲22	+22	+3	+13	+14	▲4
	カナダ	+21.6	▲80	▲10	+1	▲16	+19	▲14	+10	+6	▲7	▲13	▲4
	メキシコ	+147.3	+123	+31	+20	+6	+22	▲18	+43	+24	+18	+7	+13
	ニュージーランド*	▲54.5	▲20	▲13	▲6	#VALUE!	#VALUE!	▲19	▲16	▲17	▲2	▲6	+4
	オーストラリア	+5.8	+9	▲4	▲0	▲13	+11	▲5	+5	▲1	▲2	▲2	▲1
	韓国	+46.0	▲12	+20	+2	▲10	▲6	▲14	+16	▲13	+8	+4	▲3
	シンガポール	+57.0	+6	+11	▲5	▲3	+7	+6	▲28	+8	+14	+6	+12
	タイ	+47.8	▲54	▲31	+1	▲55	+11	▲14	▲17	+14	▲31	+4	▲5
インド	+96.0	+5	▲9	#####	▲4	▲47	+2	+33	+18	▲4	#VALUE!	#VALUE!	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。  
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。  
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

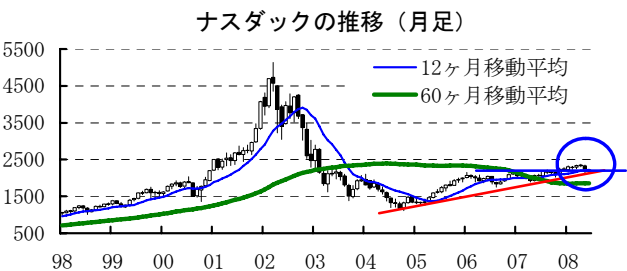
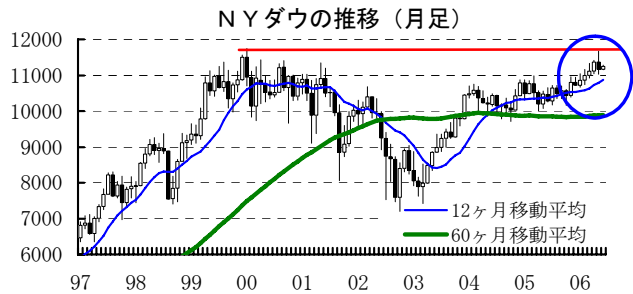
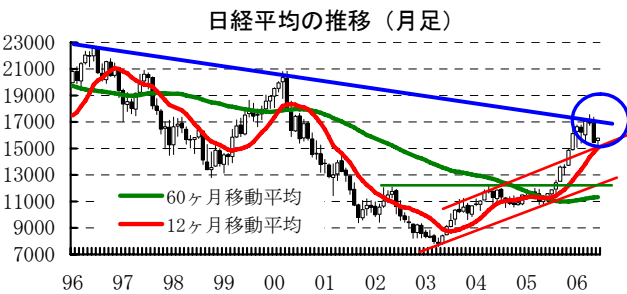
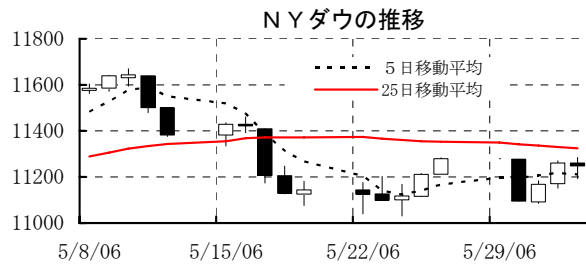
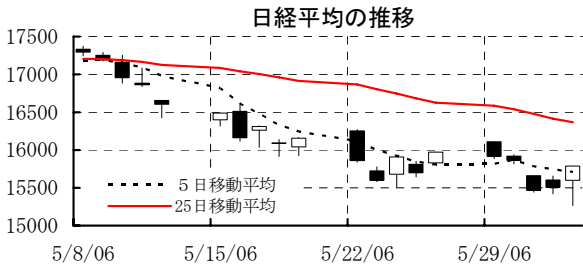
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
			6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前			
日本	日経平均	15789.31	+40.0	▲8.0	▲1.1	+8.3	+3.3	▲2.7	+5.3	▲0.9	▲8.5	▲2.7	▲1.1
	TOPIX	1606.11	+39.8	▲7.5	▲0.5	+7.4	+3.7	▲2.9	+4.1	▲0.7	▲8.0	▲2.9	▲1.5
	日経店頭	2324.38	+20.4	▲11.1	▲4.5	+13.1	<b>+3.9</b>	▲7.0	+2.2	▲1.9	▲9.2	▲3.8	▲2.0
米国	NYダウ	11247.87	+6.6	▲1.5	▲0.3	▲0.8	+1.4	+1.2	+1.1	+2.3	▲1.7	▲2.1	+1.2
	S P500	1288.22	+7.0	▲1.9	+0.6	▲0.1	+2.5	+0.0	+1.1	+1.2	▲3.1	▲1.9	+1.0
	ナスダック	2219.41	+5.8	▲3.9	+0.4	▲1.2	+4.6	▲1.1	+2.6	▲0.7	▲6.2	▲2.2	+0.8
	フィラデルフィア半導体	474.65	+7.9	▲7.6	+1.7	▲0.4	+12.4	▲3.0	▲4.5	+3.5	▲10.1	▲0.4	▲4.7
イギリス	FT100	5764.60	+15.2	▲5.2	▲0.5	+3.6	+2.5	+0.5	+3.0	+1.0	▲5.0	▲4.3	+2.4
ドイツ	DAX	5687.04	+25.5	▲6.0	▲1.8	+4.1	+4.9	+2.1	+3.0	+0.7	▲5.3	▲4.1	+2.0
欧州	ダウ欧州50	3375.19	+13.2	▲5.5	▲0.8	+2.6	+2.9	+0.7	+1.1	+0.8	▲5.0	▲3.3	+1.3
スウェーデン	ストックホルムOMX	954.69	+20.9	▲8.7	▲1.9	+5.4	+0.2	+3.4	+6.5	▲2.2	▲8.6	▲6.1	+2.2
ポーランド	ワルシャワWIG	40917.49	+52.7	▲7.1	+1.2	+4.9	+6.3	+2.6	+3.5	+9.4	▲9.9	▲6.0	▲5.2
ロシア	RT	1535.38	<b>+127.0</b>	▲5.0	+2.7	+8.5	+16.9	<b>+10.4</b>	<b>▲1.3</b>	+15.5	<b>▲11.8</b>	<b>▲13.8</b>	<b>+3.1</b>
メキシコ	ボルサ	19421.73	+46.2	▲7.9	▲0.8	+5.8	+6.2	▲1.1	+3.0	+7.1	▲9.5	▲4.6	▲3.0
ブラジル	ボベスバ	37942.18	+42.4	▲7.5	▲1.8	+4.8	+14.7	+0.6	▲1.7	+6.4	▲9.5	▲6.2	+2.4
アルゼンチン	メルバル	1693.50	+10.6	▲11.3	+0.9	▲0.7	+16.2	▲4.5	+5.0	+6.0	▲13.4	▲8.4	+1.4
NZ	ニュージーランドSX50	3639.15	+19.9	▲3.3	+1.1	+1.6	▲0.6	+1.4	+9.0	<b>+2.5</b>	▲4.8	▲0.0	▲2.2
オーストラリア	AS200	5077.20	+21.4	▲3.7	+0.5	+2.8	+3.5	▲0.2	+4.2	+2.5	▲4.9	▲4.3	▲0.9
香港	ハンセン	15912.71	+15.2	▲5.7	+0.1	▲0.4	+5.9	+1.0	▲0.7	+5.4	▲4.8	▲3.5	▲2.6
韓国	総合	1309.04	+34.8	▲8.8	▲1.0	<b>+6.3</b>	+1.5	▲2.0	▲0.9	+4.4	▲7.2	▲5.0	▲3.6
台湾	加権	6959.64	+15.2	▲3.3	+1.2	+5.6	▲0.2	+0.5	+0.8	+8.4	▲4.5	▲2.8	▲2.8
シンガポール	ST	2419.42	+10.4	▲8.1	▲1.0	+2.0	+2.8	+2.9	+2.1	+3.1	▲8.7	▲4.8	▲2.0
タイ	SET	722.61	+7.4	▲5.9	+0.7	+6.9	+6.9	▲1.9	+2.4	+0.3	▲7.7	▲4.6	▲3.9
インド	ムンバイSENSEX30	10451.33	+57.0	▲14.5	▲3.3	+6.9	+5.6	+6.4	+6.9	+5.1	▲12.3	▲11.0	▲1.2
中国	上海A	1754.00	+64.5	<b>+16.0</b>	+3.5	+5.7	+8.0	+3.9	▲0.7	+11.0	+14.1	<b>+3.6</b>	▲2.7
サウジアラビア	サウジ証取株価	11610.93	▲7.0	▲10.7	<b>+11.8</b>	+2.5	+12.5	+3.7	▲12.5	▲23.5	<b>▲14.1</b>	▲6.7	<b>▲6.0</b>
クウェート	クウェート総合	9920.7	+11.1	▲3.2	+3.0	▲3.8	+3.8	▲2.6	▲14.3	<b>+3.4</b>	▲3.1	▲2.6	+2.5
UAE	ドバイ金融市場	485.04	<b>▲42.2</b>	<b>▲14.5</b>	+2.5	<b>▲8.9</b>	<b>▲7.1</b>	<b>▲14.1</b>	<b>▲14.2</b>	▲18.3	▲15.6	▲3.7	▲2.0

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

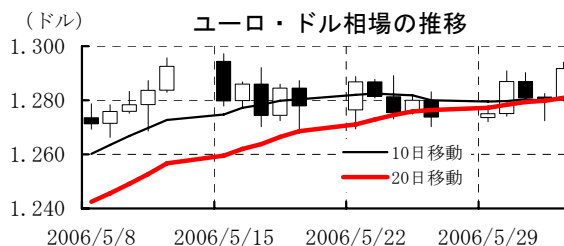
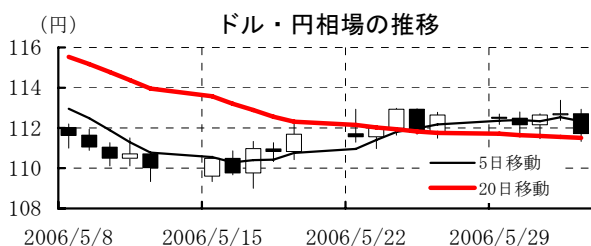


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	111.71	▲3.2	+1.4	+0.8	<b>▲1.7</b>	+0.5	+1.2	▲1.7	+3.4	+1.0	▲1.5	▲0.9
ユーロ	1,2918	+5.3	+2.4	+1.4	+0.5	+2.6	▲1.9	+1.7	+4.3	+1.4	▲1.1	▲0.3
イギリスポンド	1,8822	+3.7	+2.3	+1.2	▲0.4	+3.3	▲1.4	▲0.9	+5.1	+2.4	▲0.8	▲1.1
スイスフラン	1,2083	+3.5	+2.4	+1.4	+0.1	+2.7	▲2.6	+0.6	+5.0	+1.6	▲1.6	▲0.8
スウェーデンクローナ	7,1376	+4.1	<b>+3.6</b>	<b>+2.4</b>	+1.7	+4.4	▲4.3	<b>+1.5</b>	+5.7	+0.5	▲0.9	+0.0
ポーランドズロチ	3,0490	+9.1	▲0.5	+0.6	+2.2	+3.0	▲0.8	▲2.0	+5.4	▲0.2	▲2.7	+0.8
ロシアルーブル	26,763	+5.6	+1.5	+1.1	+0.2	+2.3	+0.2	+1.2	+1.9	+0.4	▲0.6	+0.0
カナダドル	1,1011	<b>+11.8</b>	+0.5	+0.4	+0.3	+2.0	+0.2	▲2.8	+4.4	+1.4	▲0.7	+1.1
メキシコペソ	11,308	▲4.7	▲3.0	<b>▲1.7</b>	▲0.7	+1.7	▲0.4	▲3.7	▲1.7	<b>▲0.5</b>	▲0.9	+0.7
ブラジルリアル	2,277	+5.8	<b>▲10.4</b>	▲1.6	<b>▲6.0</b>	<b>+5.3</b>	<b>+4.0</b>	<b>▲1.9</b>	+3.6	▲7.4	▲3.0	<b>▲1.5</b>
アルゼンチンペソ	3,079	▲6.8	▲1.1	+0.2	▲2.2	▲1.2	<b>▲0.1</b>	▲0.3	+1.1	▲1.2	▲0.6	▲0.9
NZドル	0,631	<b>▲10.0</b>	▲1.5	▲0.6	▲2.7	+0.7	▲3.9	▲7.0	<b>+3.7</b>	▲0.7	▲1.3	<b>+2.3</b>
オーストラリアドル	0,7522	▲0.3	▲1.3	▲0.7	▲0.7	+3.5	▲2.1	▲3.5	+6.0	▲1.0	▲1.9	▲0.1
韓国ウォン	948,00	+6.5	▲0.8	▲0.3	+2.3	<b>+4.5</b>	▲0.7	▲0.1	+2.9	▲0.2	▲1.4	+0.1
台湾ドル	32,070	▲2.2	▲0.9	▲0.1	+2.1	+2.6	▲1.5	▲0.0	+1.7	▲0.4	▲1.7	▲0.3
シンガポールドル	1,5734	+6.0	+0.3	+0.4	+1.7	+2.5	▲0.0	+0.4	+2.1	+0.1	▲1.1	+0.3
タイバーツ	38,15	+6.2	▲1.7	+0.7	+0.5	+5.1	▲0.4	+0.5	+3.5	▲2.4	▲0.6	▲0.8
インドネシアルピア	9258	+3.3	▲5.5	+0.0	+1.9	+4.7	▲0.1	+3.3	<b>+3.1</b>	▲5.4	<b>▲4.9</b>	▲0.7
インドルピー	45,90	▲5.1	▲2.4	▲0.0	+1.9	+2.1	▲0.6	▲0.5	▲0.6	▲2.2	▲1.5	▲0.7
中国人民幣元	8,023	+3.06	<b>▲0.11</b>	<b>+0.02</b>	+0.12	+0.11	+0.26	+0.29	+0.04	▲0.14	<b>▲0.20</b>	▲0.04

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。  
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
					月間						週間	
		1年前～	1月前～	前週末～	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
WT I	72.33	+34.9	▲3.1	+1.3	+6.5	+11.3	▲9.6	+8.5	+5.8	+1.1	▲4.9	+4.1
北海ブレント	71.03	+35.6	▲4.8	+0.6	+7.1	+11.9	▲6.4	+6.7	+9.3	▲2.2	▲5.0	+2.8
ドバイ	65.48	+36.0	▲4.9	▲0.1	+5.4	+12.3	▲4.6	+5.7	+9.5	▲1.1	▲6.1	+2.9
OPECバスケット	64.84	+31.5	▲2.1	+1.5	<b>+4.1</b>	+16.8	▲7.3	+8.3	+8.2	▲1.1	▲5.4	+0.8
金 (NY)	635.5	+50.3	▲4.8	▲2.4	+4.9	+10.0	▲1.2	+3.2	+12.5	▲1.8	▲7.6	▲1.0
銅 (NY)	366.45	+135.1	+7.3	▲5.9	<b>+4.2</b>	+3.4	▲2.0	+13.6	+34.1	<b>+11.4</b>	▲8.2	+6.8
アルミ (NY)	120.00	+44.8	▲6.3	▲6.5	+6.8	+9.9	▲2.2	▲1.1	+12.7	▲4.5	▲12.9	+3.1
鉛 (LDN)	1030	+5.1	▲14.5	<b>▲7.2</b>	+0.8	+25.8	<b>▲10.6</b>	<b>+0.3</b>	+2.1	▲11.5	▲9.8	<b>▲3.5</b>
亜鉛 (LDN)	3589	<b>+171.7</b>	+10.4	▲4.8	+11.3	+20.8	+2.3	+12.1	+20.0	+15.6	▲11.7	<b>+16.7</b>
ニッケル (LDN)	21400	+30.7	+12.6	▲7.0	+5.5	+12.8	▲1.8	+2.0	+26.4	+13.6	▲3.0	+12.2
スズ (LDN)	8175	+5.8	▲13.5	▲1.5	+5.7	+20.8	▲1.3	+5.2	+16.0	▲12.2	<b>▲14.7</b>	+2.5
銀 (NY、現物)	12.16	+62.3	<b>▲15.0</b>	▲4.6	+7.0	+11.6	▲1.0	+18.2	<b>+19.2</b>	▲8.6	▲12.5	+1.4
プラチナ (NY、現物)	1245	+42.4	+5.8	▲3.9	▲0.6	<b>+11.4</b>	▲2.8	+1.1	+8.5	+8.0	▲0.8	▲0.8
小麦 (シカゴ)	403.75	+24.8	<b>+13.7</b>	▲2.8	+11.6	+1.2	+7.9	<b>▲6.1</b>	<b>▲0.4</b>	+13.6	<b>+3.7</b>	▲0.2
大豆 (シカゴ)	185.40	<b>▲12.1</b>	+5.2	<b>+7.0</b>	+14.8	▲6.2	<b>▲5.8</b>	+0.2	▲1.0	<b>▲0.3</b>	▲2.5	▲0.1
コーン (シカゴ)	259.50	+19.6	+11.3	+2.2	+15.1	<b>+1.4</b>	+4.2	+3.5	+1.0	+5.5	▲2.1	+0.5
CRB	350.05	+15.1	▲2.0	+0.6	+5.6	+5.1	▲7.0	+2.7	+5.0	▲1.4	▲6.4	+2.7
JOC	125.48	+16.1	▲0.9	▲1.0	+1.4	+3.7	▲2.0	+1.1	+3.5	+1.5	▲2.2	▲0.3
日経商品指数 (17種)	130.59	+22.9	▲0.2	+0.0	+2.3	+4.8	+0.0	+2.5	+3.5	▲0.1	▲2.0	▲0.2
日経商品指数 (国際)	136.43	+41.1	+0.6	<b>▲0.6</b>	+6.2	+10.0	▲2.3	+6.2	+7.4	+0.6	▲5.2	+0.8

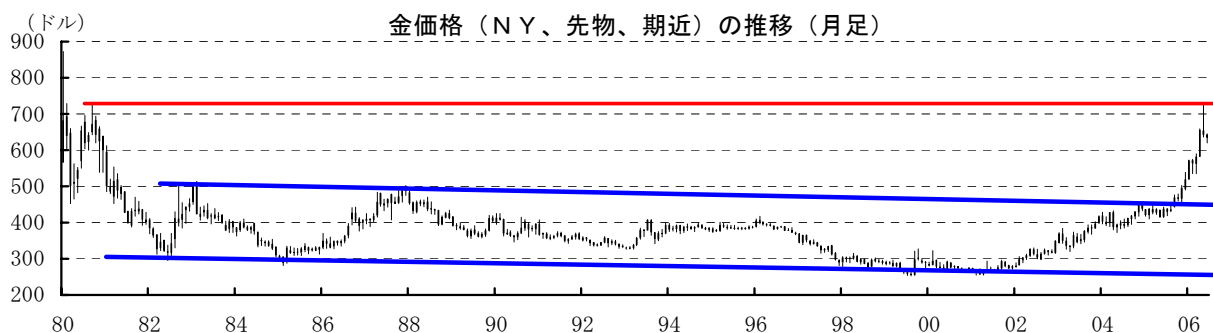
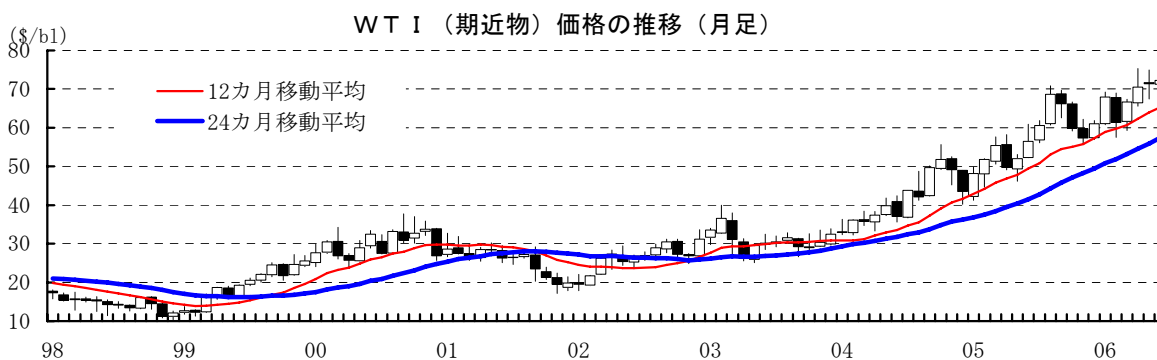
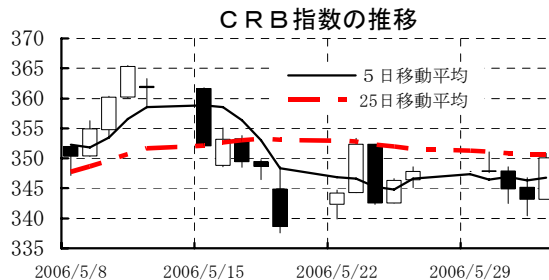
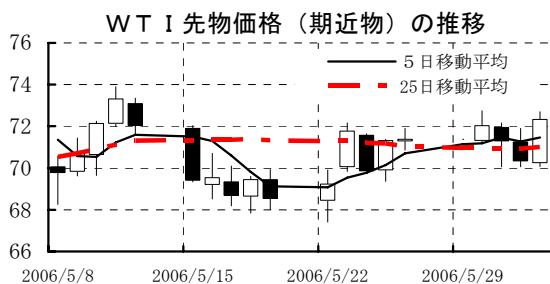
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。